

いえの記憶に  
音がかさなる



# 琵琶ごこち

2010年7月18日(日)





# 琵琶ごこち

2010年7月18日(日)

1回目 14時開演 / 2回目 18時開演  
(開場は30分前)

演奏終了後、建物内をご案内いたします。  
是非ご参加下さい。

\* 豊保護のため、素足はご遠慮下さい。

料金 - 2500円 定員 - 各回 30名

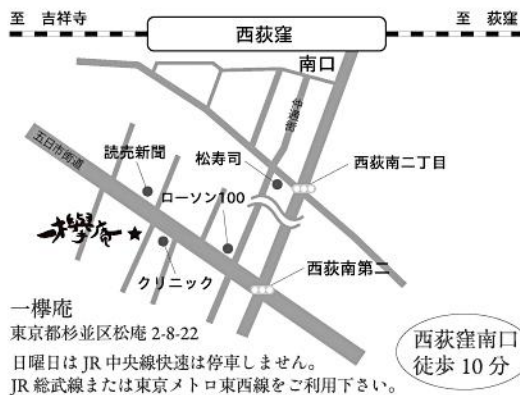
ご予約・お問い合わせ

090-5996-9137 (受付時間 10時～18時)

mail = furutkm\_34nk@yahoo.co.jp

blog = <http://blogs.yahoo.co.jp/ken55ken1010>

## 会場のご案内



一榎庵

東京都杉並区松寿 2-8-22

日曜日はJR中央線快速は停車しません。

JR総武線または東京メトロ東西線をご利用下さい。

西荻窪南口  
徒歩10分

川嶋信子プロフィール

琵琶を鶴田流岩佐鶴丈に師事。

平家ゆかりの地での演奏やイベント出演など精力的に演奏活動を行っている。  
また拠点としている谷根千地域で、谷中琵琶S.M.M.をプロデュース。  
琵琶二人語りや空間選びにこだわる演奏会のスタイルは注目を集めている。

日本の音は四季のある風土で生まれました。  
季節を感じる事ができるこの『いえ』はきつと音が馴染む場所だと思えます。  
ここを始めて訪れた時、その居心地のよさに時間を忘れるほどでした。  
皆さんにもその心地を是非味わっていただきたいと思っています。

これから、この家はたくさんの人と出会っていくことでしょうか。  
一榎庵の新しい物語が、琵琶の音で始まります。

川嶋信子

## 一榎庵の紹介

門の傍にある大きな榎の木と、家を建てた祖父の名から一字採って一榎庵と名づけました。一榎庵は二階建ての洋間付き和風住宅で、昭和八年に宮大工によって建てられたと伝承されています。広縁、中廊下を通してやわらかい光が射し込み、障子を開け放つと風、鳥の音が流れ込みます。簡素ながらモダンでレトロなデザインの建具に囲まれた昭和の空間で、ゆったりとした時の流れを味わって下さい。琵琶の音がさらなる異空間に誘ってくれることでしょう。

庵主 辻寛



写真 || 伊藤裕 / 宣伝美術 || 板木香織

協力 || 杉並たてもん応援団

川嶋信子 × 一榎庵  
かわしまのぶこ  
いっきよあん